

育てよう 一人一人の 人権意識

新“七尾市”として初めての人権週間を迎えるました。これを機に“人権”について考えてみましょう。ズバリ！私たち市民の人権お助けマン『人権擁護委員』にみんなの大好きな“人権”について聞いてみました。



大場 豊治



森 光弘

「人権」について

● 人権は、私達が幸せに暮らしていくために一人ひとりが守らなければならぬ権利です。日頃より意識して相手を思いやる心を育てていかなければならないものです。

人権擁護委員の活動

● 市では、18人の「人権擁護委員」が、地域の皆さんの人権が毎日の暮らしの中で侵されないよう見守っています。また、人権に対する正しい知識をより多くの人に知つてもらうため、シンポジウムや講演会開催などの啓発活動や問題解決のための無料相談（秘密は厳守します）をおこなっています。

子どもの人権

- 幼児虐待、いじめ、不登校や少年事件の増加が問題になっています。
- 子どもを一人の人間として認めるような地域住民のネットワークづくりを推進していく必要があります。



出村 顯治



野口 喜美子



木元 良生

人権週間とは、1984年の国連総会において「世界人権宣言」が採択されたことを記念し、人権差別や偏見について考え、より一層人権意識の高揚を図る機会としたものです。この人権週間を機会におたがいの個性を認め相手を思いやる気持ち、明るい社会をみんなで支える気持ちを育んで行きましょう。

七尾市の 人権擁護委員

H16

10現在(順不同)

森 光弘

(上府中町)

野口 喜美子

(つづじが丘)

舟田 春枝

(光陽台)

出村 顯治

(磐若野町)

永井 志津子

(作事町)

三井 清壯

(所口町)

芝田 信栄

(下町)

木戸 光紀

(万行町)

☎ 52-14310

☎ 52-0464

☎ 57-2627

☎ 52-13381

☎ 52-13402

☎ 52-10464

☎ 57-12627

☎ 52-14310